

白河民商

発行所
白河市天神町28
白河民商五会
TEL(27)3161

毎週発行

白河民商
ホームページ
<http://shirakawa-minshou.com/>

メールアドレス
shirakawa-minshou@isis.ocn.ne.jp



コロナが広がっていますが 工夫をして支部会を開催！

中島支部会

中島支部会は8月18日(水)に清華で開かれ、5人の役員と南條副会長、事務局が出席しました。みんなで拡大袋の中身を確認した後、インボイス中止署名を記入し、各班の配布分担について話し合いました。未収ゼロの継続、会員・読者拡大、班長支部長学習会の参加を役員が呼びかけました。



次回の事業継続給付金等の相談日は
9月8日(水)1:30~
会場 民商会館2階
(要予約です)

西郷「支部役員会

西郷「支部役員会」は8月21日(土)P・西の郷で5人の役員が参加して開催されました。

副支部長で民商副会長の藤田さんが司会進行を担当。レジメに沿って行われました。

全商連70周年記念にあたる11月までに、前総会時会員で5%・読者で10%増を目指して拡大袋を各会員にどのように配布し、訴えるかなど確認していただきました。また、役員がこの「秋の運動」で何をやるかの「活動参加アンケート」の記入も行いました。さっそく、班の会員からは全商連会館募金をお預かりしています。



コロナ禍・業者への支援を求め

福商連が福島県と交渉

各民商の代表8名が出席をして、福島県連はこのコロナ禍で困っている業者のさらなる支援の拡大を求め7項目での要望を行いました。要望内容は、

- ① PCR検査の活用で県として市町村への財政支援をさらに拡充すること
- ② まんえん防止等重点措置実施に伴う交付金について売上げに応じた一時金の支給とすること。
- ③ 時短要請申請に係る書類を簡便にすること。
- ④ 一時金申請給付の早急な支給をすること
- ⑤ 感染防止による必要な措置に係る経費の対策支援を具体的に求める。
- ⑥ 国保・介護保険の減免基準を2020年対比でなく2019年対比とするよう指導をしてほしい。
- ⑦ 「持続化給付金」「家賃支援給付金」の再実行を国に強く要請すること。

また、まんえん防止等重点措置で、営業自粛をしているという福島民商会員も参加して、現状を訴えましたが、対応した福島県の職員は、関係部署からの読み上げ回答が主で、十分な回答を得られない状況で、終始「担当部署に伝え検討していきます」との回答になりました。



班長・支部長学習交流会
インボイス制度の学習です。
9月12日(日)午前10時~午後1時まで
会場：大信地域市民交流センター(ひじりん館)

独りで悩んでいませんか?

無料法律相談

9月は、9日(木)午後4時から

希望者の方は、事前に
白河民商までご連絡を

